

AKASO

BRAVE 7 LE

ACTION CAMERA



取扱説明書

V3

目次

重要なメッセージ -	03	>>
Micro SDカードの使用 -	03	>>
IPX7防水等級 -	04	>>
防水ハウジングの使用に関する注意事項 -	04	>>
1. パッケージ詳細 -	06	>>
2. アクションカメラBrave 7 LE -	07	>>
3. 初回使用 -	09	>>
(1) バッテリーの取り付け -	09	
(2) カメラの充電 -	09	
(3) メモリーカードの取り付け -	10	
(4) メモリーカードのフォーマット -	10	
4. はじめに -	11	>>
(1) 電源のオン + オフ -	11	
(2) プレビュースクリーン -	11	
(3) ショートカットメニューアクセス -	12	
(4) モードメニューアクセス -	12	
(5) Wifiのオン+オフ -	13	
(6) モードを切り替える -	13	
(7) フロントスクリーンとタッチスクリーンを切り替える -	13	
(8) クイックロックスクリーン/シャットダウン -	13	
5. モード一覧 -	14	>>
6. Brave 7 LE のカスタマイズ -	15	>>
(1) ビデオショートカットメニュー -	15	
(2) 写真のショートカットメニュー -	16	
(3) ビデオ設定 -	16	
(4) 写真の設定 -	18	
(5) カメラ設定 -	19	

7. AKASO GOアプリへの接続	23	》》
8. コンテンツの再生	24	》》
9. コンテンツの削除	24	》》
10. コンテンツの転送	25	》》
11. バッテリーのメンテナンス	26	》》
(1) バッテリー寿命の最大化	26	
(2) 注意事項	26	
(3) バッテリーの保管と取り扱い	26	
12. リモコン	27	》》
13. カメラをマウントする	30	》》
お問い合わせ	32	》》

重要なメッセージ

AKASO Brave 7 LE アクションカメラをご購入いただきおめでとうございます!新しいカメラの使用が楽しみかと思いますが、カメラの機能を最大限に活用し、安全に使用するために、まずはこのマニュアルをご確認ください。定期的なファームウェアの更新が重要です。カメラの Wifi を通じて AKASO GO アプリに接続し、最新のファームウェアをダウンロードしてインストールしてください。

1. このカメラは精密機器です。損傷を防ぐため、落下や衝撃から保護してください。
2. モーターや磁石などの強い磁場や電力を持つ機器から離れた場所に保管してください。
3. 推奨温度範囲内で使用してください。長時間高温や低温にさらすと、寿命が短くなる可能性があります。
4. 本体は防水仕様ですが、水中に入る前に、すべてのカバーが確実に閉じられていること、またレンズ周辺に異物がないことを確認してください。
5. 海水で使用した後は、真水で洗い流し、柔らかい布で優しく拭いて乾燥させてください。
6. 長時間の充電は避けてください。充電中は、事故を防ぐためにカメラを子供やペットから遠ざけてください。
7. 長期間使用しない場合は、カメラからバッテリーを取り外してください。
8. 锐利な物や湿気の多い場所を避けてカメラを保管してください。

Micro SDカードの使用

写真や動画を撮影するには、メモリーカード（別売り）が必要です。以下の条件を満たすブランドのメモリーカードを推奨します：

1. V30 クラス、UHS-3、またはそれ以上
2. 容量 256GB まで (FAT32)

ヒント：

1. 使用前にカメラでメモリーカードをフォーマットし、互換性を確保してください。



2. 指定された最大容量を超えるメモリーカードは、認識されなかったり、カメラの動作不良やファームウェアの障害などの問題を引き起こす可能性があります。

3. FAT32 では、記録中にファイルサイズが 4GB に達すると、新しいファイルが作成されます。

注：

1. 強い電流や磁場の近くでカードを使用しないでください。

2. 金属製の物体にカードが触れたり、金属工具でカードを圧迫、曲げたり落とさないようにしてください。

3. カードは腐食性の物質がない乾燥した場所で保管してください。

4. カードを正しい向きでカードスロットに挿入してください。

5. カードスロットに異物が入らないように注意してください。

6. カードの挿入や取り外しの際は、カメラの電源を切ってください。

IPX7防水等級

Brave 7 LE アクションカメラは IPX7 の防水規格を備え、外部ケースなしで最大 1 メートル（3.3 フィート）の深さまで潜ることができます。ただし、漏れを防ぐために保護カバーがしっかりと密閉されていることを必ず確認してください。カバーがカチッと音を立てたら、確実に固定されているサインですので、水中での冒険を安心して始めることができます。また、防水ケース（別売り）にカメラを入れた状態であれば、最大 40 メートル（131 フィート）の深さまで潜ることができます。

注：カメラは防水ケースに入っていると音声を記録しません。

防水ハウジングの使用に関する注意事項

このカメラは箱から出してすぐに防水仕様です。しかし、深い場所へ潜る場合は、付属の防水ハウジングに入れて水の侵入を防ぐことが必要です。防水ハウジングは、カメラを泥、埃、破片、そして最も重要な水から守ります。カメラをしっかりとハウジング内に固定すれば、最大 40 メートル（132 フィート）まで安心して潜ることができます。防水ハウジングの性能を最大限に活かすために、以下のガイドラインに従ってください。



使用前の準備

- ハウジングに摩耗、ひび割れ、または損傷の兆候がないか慎重に確認してください。
保護性能を維持するため、必要に応じてすぐに交換または修理してください。
- ハウジングのボタンが正常に機能するか確認し、ゴム製のシールに損傷や変形がないか調べてください。これにより、水漏れを防ぐことができます。
- カメラの表面をしっかりと清掃し、埃や汚れ、油分を取り除いて防水シールの密閉性を確保してください。
- カメラをハウジングに収納した後、ゴムシール周辺に異物が挟まっていないことを確認し、バックドアをしっかりと閉めて密閉してください。

使用中の注意事項

- ハウジングやカメラ内部の部品に負担をかけないよう、長時間の水中使用は避けてください。
- 最大耐水深度を超えないようにしてください。過度な水圧がかかると、水漏れやひび割れが発生し、カメラが故障する可能性があります。

使用後のメンテナンス

- 使用後は、塩分や塩素、汚れを取り除くためにハウジングを真水で十分にすすぎ、その後完全に乾燥させて水垢や汚れの蓄積を防いでください。
- 5～10分間、清潔な水にハウジングを浸し、軽く振ることで内部に残った汚れを取り除いてください。
- 柔らかい布でハウジングの内側と外側をしっかりと拭き取り、通気性の良い場所で完全に乾燥させてから保管してください。

注意事項：

- 使用前に、防水テストを行い、ハウジングを浅い水に沈めて水漏れがないか確認してください。
- ヘアドライヤーなどの熱源を使用して乾燥させないでください。過度な熱は防水性能を損なう可能性があります。
- ハウジングを温泉や浴槽、極端な気象条件下で使用しないでください。高温や腐食性のある環境は、ハウジングの寿命を縮める恐れがあります。
- 急激な温度や湿度の変化がある場合、使用を控えてください。結露が発生すると、撮影に影響を与える可能性があります。
- 強い振動や衝撃を避けてください。シールが破損し、防水性能が低下する恐れがあります。
- ハウジングを分解しないでください。防水性能が損なわれる可能性があります。

1. パッケージ詳細



Brave 7 LE
x 1



防水ケース
x 1



充電器
x 1



バッテリー
x 2



USBケーブル
x 1



リモコン
x 1



リモコンリストバンド
x 1



固定バンド
x 4



ヘルメットマウント x 1



ヘルメットマウント x 1



マウント 1
x 1



マウント 2
x 1



マウント 3
x 1



マウント 4
x 1



マウント 5
x 1



マウント 6
x 1



マウント 7
x 1



ハンドルバー/
ポールマウント x 1



スパナ
x 1



テザー
x 5



レンズクロス
x 1



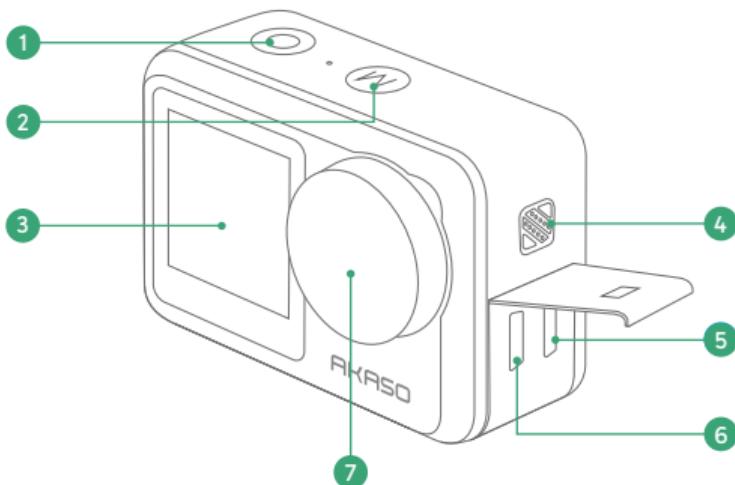
両面テープ
x 2



クイックスター
トガイド x 1



2. アクションカメラBrave 7 LE

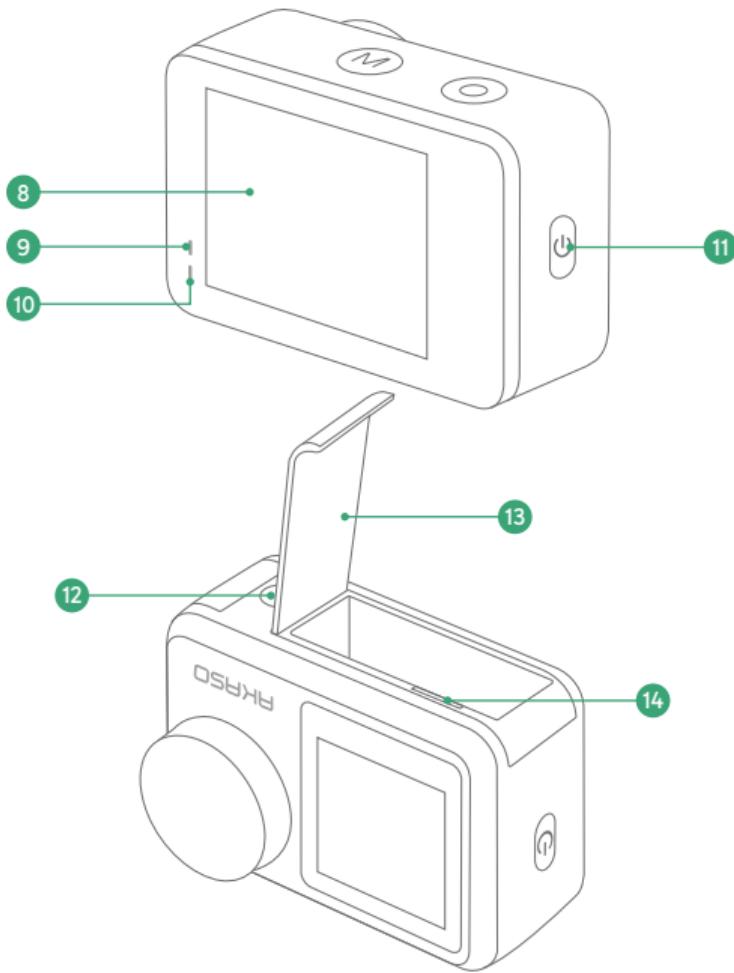


- ① シャッター / 確認ボタン
- ② モード / 終了ボタン
- ③ フロントスクリーン
- ④ スピーカー

- ⑤ USB / 外部マイクポート
- ⑥ HDMI ポート
- ⑦ レンズ

注：マイクロ USB ポート付きの Brave 7 LE を購入した場合、USB ポートと HDMI ポートの位置が逆になっています。





- ⑧ タッチスクリーン
- ⑨ 充電インジケーター
- ⑩ 作業インジケーター
- ⑪ 電源／Wifi ボタン

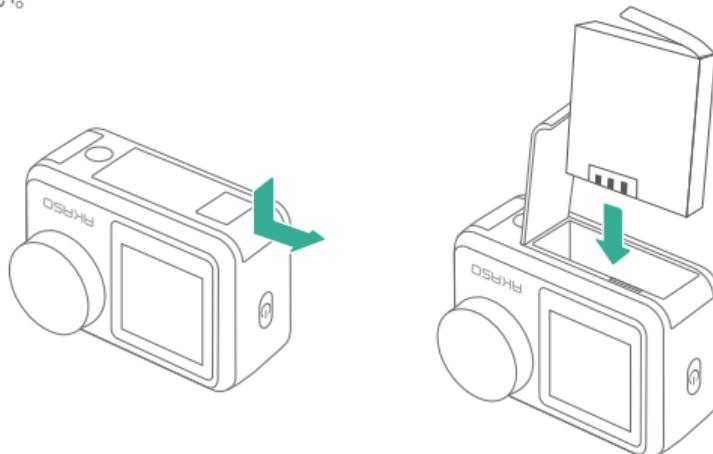
- ⑫ 1/4 インチナット穴
- ⑬ バッテリードア
- ⑭ メモリカードスロット

注 : 防水ケースを装着する場合は録音できません。

3. 初回使用

(1) バッテリーの取り付け

バッテリーカバーのバックルを押してカバーを開け、バッテリーをスロットに挿入し、バッテリーカバーを閉じます。バッテリーを取り外すには、バッテリーストリップを引っ張ってください。



(2) カメラの充電

初めて使用する前に、カメラを完全に充電してください。USB 電源ポートを見つけ、カメラを USB アダプターやコンピューターに USB ケーブルで接続します。充電が完了したら、ケーブルを外し、充電カバーがしっかりと閉まっていることを確認してください。

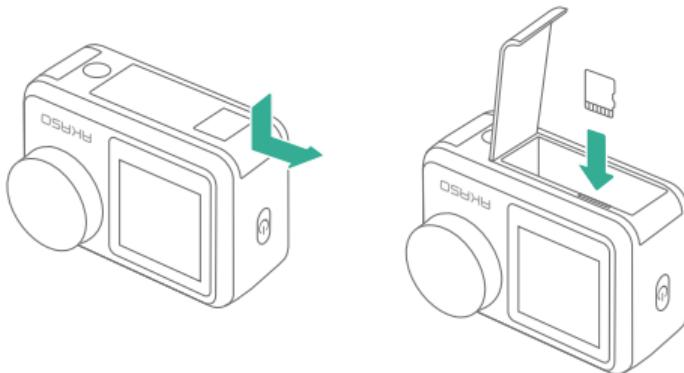
ヒント: バッテリーはカメラに取り付ける前にバッテリーチャージャーで充電することもできます。充電中は赤色、充電完了時には青色のインジケーターが表示されます。



(3) メモリーカードの取り付け

まずメモリーカードスロットを見つけ、ラベル面を下にして、図示の方向にメモリーカードを挿入します。取り外すには、爪でスロットに押し込むと、カードが飛び出します。

注:取り付けの前にカメラの電源をオフにしてください。バッテリーを入れる前に、メモリーカードを挿入することをおすすめします。



(4) メモリーカードのフォーマット

使用する前に、カメラでメモリーカードをフォーマットして互換性を確保してください。

カードをフォーマットする手順は以下の通りです：

ステップ 1: プレビュー画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。

ステップ 2: 左側のサイドバーで再度設定アイコンをタップし、一般設定メニューを開きます。

ステップ 3: 上方向にスクロールして「フォーマット」をタップします。

ステップ 4: 「はい」をタップして確認します。

ステップ 5: 数秒待つと、カードのフォーマットが完了します。

4. はじめに

(1) 電源のオン + オフ

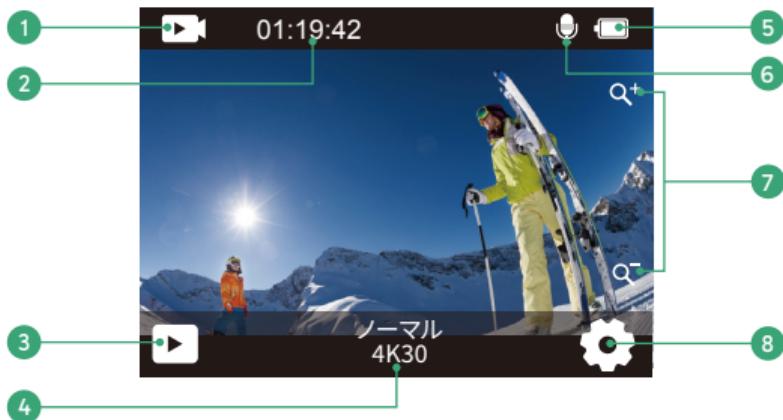
電源をオンにする:

電源ボタンを3秒間押し続けます。カメラステータスライトが点灯し、カメラが電子音を発します。タッチディスプレイまたはカメラステータススクリーンに情報が表示されたら、カメラの電源が入ったことを意味します。

電源をオフにする:

電源ボタンを3秒間押し続けると、カメラステータスライトが消灯し、カメラが電子音を発します。

(2) プレビュー スクリーン



- ① モード
- ② 残りの録画時間/写真的枚数
- ③ 再生
- ④ 現在の撮影モード

- ⑤ バッテリーステータス
- ⑥ 録音
- ⑦ ズームレベル
- ⑧ 撮影設定



(3) ショートカットメニューアクセス

カメラをオンになると、画面の下から上へ指をスワイプしてショートカットメニューに簡単にアクセスし、解像度、品質、画像安定化などの設定を調整できます。さらに、画面を横断して指をスワイプすることで利用可能なオプションをスクロールすることができます。



(4) モードメニューアクセス

プレビュー画面で、画面下部中央をタップすると、モードメニュー画面にアクセスできます。この画面で、「ビデオ」または「写真」オプションをタップすると、ビデオモードまたは写真モードメニューにアクセスできます。利用可能なオプションから希望のビデオモードまたは写真モードを選択できます。



(5) Wifiのオン+オフ

カメラをオンにした状態で、電源ボタンを押すか、モードメニューのWifiアイコンをタップすると、Wifiをオンにすることができます。Wifiをオフにするには、単に再度電源ボタンを押してください。

(6) モードを切り替える

カメラをオンにすると、画面の下部にあるモードアイコンをタップしてモードメニューに入ります。そこから、「ビデオ」または「写真」オプションをタップして、ビデオモードまたは写真モードメニューにアクセスできます。利用可能なオプションから希望のビデオモードまたは写真モードを選択できます。モードメニューを終了するには、右上の「×」アイコンをタップしてください。

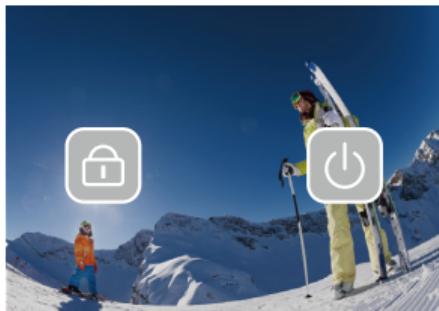
(7) フロントスクリーンとタッチスクリーンを切り替える

モードボタンを押して長押しすると、フロントスクリーンとタッチスクリーンのカメラを切り替えることができます。カメラがビデオを録画している場合、スクリーンの切り替えはできません。

注: カメラが動画を録画中は、この操作を行うことはできません。はタッチスクリーンに特化しており、フロントスクリーンには適用されません。

(8) クイックロックスクリーン/シャットダウン

カメラがプレビュー画面にある場合、下方向にスワイプしてショートカットメニューにアクセスします。そこから、画面を素早くロックしたり、カメラをオフにしたりすることができます。ロックアイコンをタップすることで、数秒で画面をロックすることができます。画面をロック解除するには、単に右にスワイプします。また、電源アイコンをタップすることで、カメラを素早くオフにすることができます。



5. モード一覧

6つのモードがあり：ビデオ、写真、再生、システム設定、ビデオ設定、写真設定。

ビデオモード

カメラを起動すると、ビデオモードがデフォルトで表示されます。ビデオモードでは、シャッターボタンを押してビデオを録画します。ビデオの録画を停止するには、再びシャッターボタンを押すだけです。ズームアイコンをタップしてズームレベルを調整することもできます。

写真モード

カメラを起動したら、モードボタンを押すか画面をスワイプして写真モードに切り替えます。写真モードでは、シャッターボタンを押して写真を撮影します。ズームアイコンをタップしてズームレベルを調整することもできます。

再生モード

カメラを起動したら、画面左下の再生アイコンをタップすることで再生モードに入ることができます。または、モードボタンを2回押し、その後シャッターボタンを押して再生モードに入ることもできます。再生画面では、再生するファイルを選択することができます。

システム設定モード

システム設定モードに入るには、まずモードボタンを押すか画面右下の設定アイコンをタップしてカメラの設定画面に入ります。次に、設定画面でセットアップアイコンをタップします。システム設定画面では、システムの設定を自由に構成することができます。

ビデオ設定モード

ビデオ設定モードに入るには、モードボタンを3回押すか設定画面でビデオ設定アイコンをタップします。ビデオ設定画面では、ビデオの設定を自由に構成することができます。

写真設定モード

写真設定モードに入るには、モードボタンを4回押すか設定画面で写真設定アイコンをタップします。写真設定画面では、写真の設定を自由に構成することができます。



6. Brave 7 LE のカスタマイズ

(1) ビデオショートカットメニュー

1. ノーマルビデオ

ノーマルビデオはデフォルトのビデオモードです。

2. ループレコード

1 分 / 3 分 / 5 分 (デフォルト設定 : 1 分)

このオプションを使用すると、録画するループビデオの長さを設定できます。たとえば、「ループレコード」を「3 分」に設定すると、カメラは 3 分ごとにビデオファイルを保存します。メモリがいっぱいになると、新しいビデオファイルが古いファイルを上書きして連続録画を確保します。

3. タイムラプス

1 秒 / 3 秒 / 5 秒 / 10 秒 / 30 秒 / 1 分 (デフォルト設定 : 1 秒)

このオプションを使用すると、タイムラップスピデオでカメラがフレームをキャプチャする間隔を設定できます。カメラは特定の間隔でキャプチャされたフレームからビデオを作成し、長時間のイベントを短いビデオに凝縮します。

注 : タイムラップスピデオは音声なしでキャプチャされます。

4. 時間経過時間

無制限 / 5 分 / 10 分 / 15 分 / 20 分 / 30 分 / 60 分 (デフォルト設定 : 無制限)

このオプションを使用すると、タイムラップスピデオモードでキャプチャされるビデオの持続時間を設定できます。

5. スローモーション

4K 2X | 2.7K 2X | 1080P 2X/4X | 720P 2X/4X/8X (デフォルト設定 : 720P 4X)

スローモーションモードでは、カメラは選択した解像度と速度で映像をキャプチャしますが、再生速度は 30 fps で保存されます。これにより、再生時に魅力的なスローモーション効果が得られます。

6. 高速モーション

2X/4X/6X/10X/15X (デフォルト設定 : 2X)

この設定を使用すると、早送りモードでビデオがどれだけ早く再生されるかを選択できます。カメラはリアルタイムよりも速く動いているように見える安定した滑らかな早送りビデオをキャプチャし、動きの速いシーンに最適です。



(2) 写真のショートカットメニュー

1. シングル撮影

初期設定はシングル写真です。

2. 連写撮影

3 連写 / 7 連写 / 15 連写 / 30 連写 (デフォルト設定 : 3 連写)

このオプションを使用すると、連写写真モードで 1 秒間に撮影される写真の数を設定できます。カメラは設定されたショットで連続して写真をキャプチャし、動的でペースの速いアクティビティのキャプチャに最適です。

3. タイムラプス間隔

3 秒 / 5 秒 / 10 秒 / 30 秒 / 1 分 (デフォルト設定 : 3 秒)

このオプションを使用すると、タイムラプスフォトモードでカメラが写真をキャプチャする時間間隔を設定できます。カメラは指定された間隔で一連の写真を撮影します。

4. タイムラプス撮影時間

無制限 / 5 分 / 10 分 / 15 分 / 20 分 / 30 分 / 60 分 (デフォルト設定 : 無制限)

このオプションを使用すると、タイムラプスフォトモードでキャプチャされる写真の持続時間を設定できます。

5. セルフタイマー

2 秒 / 5 秒 / 10 秒 (デフォルト設定 : 2 秒)

セルフタイマーモードでは、シャッターを押してからシャッターが作動するまでの遅延を設定できます。このオプションを使用すると、セルフタイマーモードでカメラが写真を撮る前のカウントダウンを設定できます。

6. 長時間露光

1 秒 / 2 秒 / 5 秒 / 8 秒 / 30 秒 / 60 秒 (デフォルト設定 : 1 秒)

このオプションを使用すると、長時間露光モードでの露光時間を設定できます。カメラは設定された時間が終了するまで写真を撮影します。

注 : 露光期間中はカメラの安定性を確保してください。

(3) ビデオ設定

1. ビデオ解像度

4K60fps/4K30fps/2.7K60fps/2.7K30fps/1080P120fps/1080P60fps/1080P30fps/
720P240fps / 720P120fps / 720P60fps

録画する前に解像度設定を構成します。カメラは最大 4K30fps のビデオを録画します。

注: 高解像度または高fpsのビデオを暖かい環境で撮影すると、カメラが熱くなり、電力消費が増加する可能性があります。

2. 音声録画

オフ/オン(デフォルト設定: オン)

音声録画が無効になっている場合、カメラは音声なしでビデオを録画します。オンまたはオフを選択できます。

3. プリ記録

オフ / オン (デフォルト設定: オフ)

プリ記録は、シャッターボタンを押す前の映像を記録できるため、大切な瞬間を逃しません。たとえば、釣りをしていて、魚が餌をつかむ瞬間を逃したくない場合、あらかじめプリ記録を有効にしておけば、その瞬間が起こった直後にシャッターボタンを押すだけで、ボタンを押す前の映像も保存され、プレ録画をオフにするまで録画が続けます。

注:

①プリ記録はビデオモードでのみ利用可能です。この機能はクイックメニューで有効または無効にできます。

②プリ記録を開始する前に、必要な設定を確認してください。プリ記録をオンにすると設定の変更はできません。

③この機能を使用すると消費電力が増えるため、必要でない場合はプレ録画を無効にしてください。

④プリ録画の最大時間は、選択した解像度とフレームレートによって異なります：

- 4K60fps、4K30fps、720P240fps: 5秒
- 2.7K60fps、2.7K30fps、1080P120fps、720P120fps: 10秒
- 1080P60fps、720P60fps: 15秒
- 1080P30fps: 25秒

4. 手ぶれ補正

オフ / オン (デフォルト設定: オフ)

画像安定化はレンズの振動を効率的に滑らかにし、滑らかでクリアなビデオを実現します。この機能は、乗車やスケート、手持ちでの使用などの活動を撮影する際に最適です。

注: 画像安定化は、ビデオ解像度が1080P120fps、720P240fps、720P120fpsに設定されている場合は利用できません。また、歪み補正や自動低照度が有効になっている場合も無効になります。

5. 画質

高い/普通/低い(デフォルト設定: 普通)

撮影されたビデオの詳細レベルを調整します。

6. 風切り音低減

オフ / オン (デフォルト設定 : オフ)

風切り音低減は、ビデオ録画中の周囲の風音を効果的に最小限に抑え、よりクリアな音声をキャプチャします。

7. オートローライト

オフ / オン (デフォルト設定 : オフ)

このオプションは、照明条件に基づいてカメラ設定を自動的に調整し、低照度環境での最適なパフォーマンスを提供します。明るい環境と暗い環境の間を移動する場合でも手動調整が不要です。

注 : 自動ローライトは 30fps のフレームレートでは利用できません。また、画像安定化が有効になっている場合も無効になります。

8. 露出補正 (EV)

-2.0/-1.0/0.0/+1.0/+2.0 (デフォルト設定 : 0)

露出値の補正是ビデオや写真の明るさに影響を与えます。この設定を調整することで、コントラストの強い照明状況下での撮影時に画像品質が改善されます。この設定を変更すると、タッチディスプレイに表示される画像が直ちに変更されます。値が高いほど、画像が明るくなります。

9. 測光モード

センター / マルチ

センター / マルチ (デフォルト設定 : マルチ)

測光モードは、カメラが露出を決定する方法を指します。

10. 日付スタンプ

オフ / 日付 / 日付と時刻 (デフォルト設定 : 日付と時刻)

ウォーターマークが設定に基づいてビデオに追加されます。例えば、「日付と時刻」オプションを選択すると、現在の日付と時刻がビデオにスタンプされます。「オフ」オプションを選択することで、この設定を無効にすることができます。

(4) 写真の設定

1. 画素

20MP/16MP/14MP/10MP/8MP/5MP/2MP (デフォルト設定 : 20MP)

写真を撮影する前に写真の解像度を設定します。このカメラは最大 20MP の写真を撮影することができます。

2. 画質

高い/普通/低い(デフォルト設定: 高い)

撮影した写真の詳細レベルを調整します。

3. ISO

オート/100/200/400/800/1600/3200 (デフォルト設定 : オート)

ISO はカメラの光に対する感度を決定し、明るさと画像ノイズのトレードオフを作り出します。画像ノイズとは、画像の粒状性の程度を指します。低照度では、ISO 値が高いと明るい画像になりますが、画像ノイズも増えます。値が低いと画像ノイズが少なくなりますが、画像は暗くなります。

4. 露出補正 (EV)

-2.0/-1.0/0.0/+1.0/+2.0 (デフォルト設定 : 0)

露出値の補正是ビデオや写真の明るさに影響を与えます。この設定を調整することで、コントラストの強い照明状況下での撮影時に画像品質が改善されます。この設定を変更すると、タッチディスプレイに表示される画像が直ちに変更されます。値が高いほど、画像が明るくなります。

5. 測光モード

中央部/マルチ(デフォルト設定: マルチ)

測光モードは、カメラが露出を決定する方法を指します。

6. 日付スタンプ

オフ / 日付 / 日付と時刻 (デフォルト設定 : 日付と時刻)

ウォーターマークが設定に基づいてビデオに追加されます。例えば、「日付と時刻」オプションを選択すると、現在の日付と時刻がビデオにスタンプされます。「オフ」オプションを選択することで、この設定を無効にすることができます。

(5) カメラ設定

1. サウンド設定

シャッター / 起動音 / ボタン操作音 / 音量

この設定では、これらの効果音のオンとオフを切り替えたり、カメラの音量を調整したりできます。

2.マイクロфон

内蔵 / 外部 (デフォルト設定 : 内蔵)

音質向上させるために外部マイクを使用するには、まず「外部」を選択し、対応する外部マイクをカメラの USB ポートに接続してください。

ヒント: 外部マイクを使用しない場合は「内蔵」を選択してください。設定が適切でない

場合、録画中に音声が正しく記録されないことがあります。

3. 角度

超広角 / 広角 / ポートレートペース / 狹角（デフォルト設定：超広角）

角度は、カメラレンズを通してどれだけのシーン（度で測定される）をキャプチャできるかを指します。スーパーワイド角度はシーンの最大部分をキャプチャし、ナロー角度は最小部分をキャプチャします。

4. ダイビングモード

オフ / オン（デフォルト設定：オフ）

ダイビングモードは、水によって引き起こされる青または緑の色かぶりを補正し、水中映像の色をより正確で自然なものにします。これは水中撮影に最適です。

5. 特殊効果

元画像 / 黒白 / ナチュラル / ネガ / 暖色系 / コントラスト（デフォルト設定：元画像）

この設定は、さまざまなオプションを提供します。異なるエフェクトで最も美しい映像をキャプチャできます。

6. 歪み補正

オフ / オン（デフォルト設定：オフ）

この設定は、ワイドアングルショットで発生する魚眼効果を補正し、歪みのない画像を提供します。

注：画像安定化がオンになっているときは、歪み補正是無効になります。

7. ダイビングモード

オフ / オン（デフォルト設定：オフ）

運転モードが有効になり、カメラが車のシガーライターに接続されると、車のエンジンが始動した際に自動的に電源が入り、ビデオの録画を開始します。エンジンが停止すると、自動的に録画を停止し、電源が切れます。

8. 反転モード

オフ / オン（デフォルト設定：オフ）

ビデオや写真の向きを決定し、逆さまの映像を防ぎます。

注：このオプションが有効になっている場合、ユーザーインターフェースも逆さまになります。

9. スクリーンセーバー

オフ / 1分 / 3分 / 5分（デフォルト設定：1分）

バッテリーを節約するために、カメラのディスプレイがいつ休止状態になるかを設定します。画面を再びオンにするには、タップするか、任意のボタンを押してください。

10. 自動シャットダウン

オフ / 1分 / 3分 / 5分 (デフォルト設定 : 3分)

カメラが自動的に電源オフするまでの非アクティブ状態の持続時間を設定します。
選択した持続時間内に操作されない場合、カメラはシャットダウンします。

11. 電源周波数

50Hz/60Hz (デフォルト設定 : 50Hz)

ビデオを録画する際の電源周波数を選択します。

12. ホワイトバランス

オート / 昼光 / 曇り / タングステン光 / 蛍光灯 (デフォルト設定 : オート)

ホワイトバランスは、ビデオや写真的色温度を微調整し、暖かい照明条件と冷たい照明条件の両方で最適な色精度を保証します。

13. 日付と時刻

MM/DD/YY

現地時間に合わせてカメラの日付と時刻を手動で設定します。

ヒント : カメラを AKASO GO アプリに接続すると、日付と時刻も自動的に更新されます。

14. 言語

English/ 简体中文 /Deutsch/Français/Italiano/Español/ 日本語 /Bahasa Indonesia/
Русский/Polski/Čeština/Dansk/Svenska/Română/Português (デフォルト設定 :
English)

Brave 7 LEカメラに表示されるシステム言語を設定します。

15. フォーマット

はい/いいえ (デフォルト設定: いいえ)

メモリーカードの状態を良好に保つため、定期的にフォーマットしてください。フォーマットするとすべてのコンテンツが消去されるため、事前に写真やビデオをオフロードしてください。

16. システム

初期化 .../ システム情報 / カード情報

この設定では、カメラをリセットしたり、システム情報やカード情報を確認したりできます。
初期化 ...: このオプションはすべての設定をデフォルト値にリセットします。(デフォルト設定 : いいえ)

システム情報 : カメラのモデルとファームウェアバージョンを確認します。

カード情報 : メモリーカードの容量と残りの空き容量を確認します。

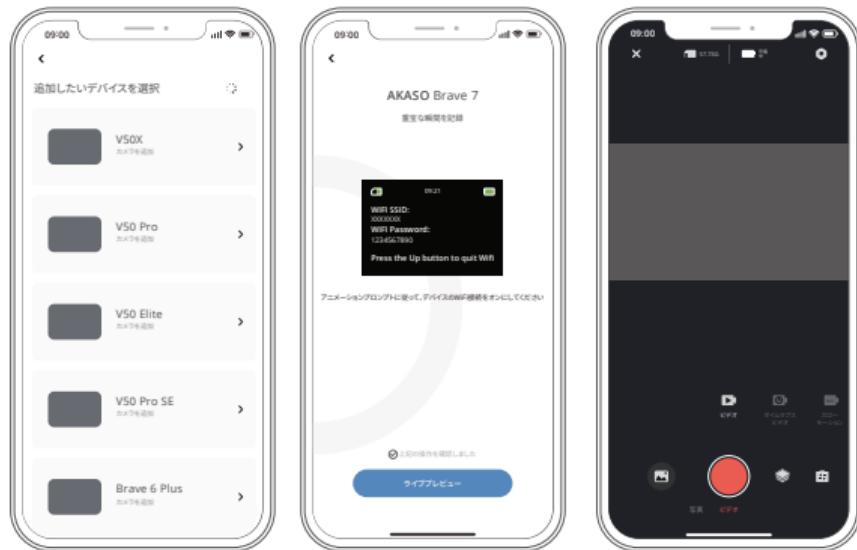
注 : 一部の機能は同時に使用できません。以下の情報を参照してください。

電子式手ぶれ補正	ビデオ解像度 : 1080P120fps, 720P240fps, 720P120fps
電子式手ぶれ補正	歪み補正, オートローライト
スローモーション	ビデオ解像度 : 4K30fps, 2.7K30fps, 1080P30fps
オートローライト	ビデオ解像度 : 4K30fps, 2.7K30fps, 1080P30fps ; 手ぶれ補正
ダイピングモード	エフェクト
ホワイトバランス : 昼光、曇り、 タンクステン光、蛍光灯	エフェクト
電子式手ぶれ補正	4K60fps では、反転モードモードは使 用できません。

7. AKASO GOアプリへの接続

カメラを AKASO GO アプリに接続するには、まず App Store または Google Play からこのアプリをスマートフォンにダウンロードしてください。カメラが AKASO GO アプリに接続されると、スマートフォンを使ってカメラを操作したり、設定を変更したりすることができます。また、このアプリを使用してライブプレビュー、再生、ダウンロード、編集、そしてビデオの共有も可能です。以下の手順に従って、カメラを AKASO GO アプリに接続してください。

1. カメラの電源を入れ、モードメニューで Wifi アイコンをタップするか、電源ボタンを押して Wifi をオンにします。カメラは Wifi モードに入り、Wifi 情報を表示します。
2. スマートフォンの Wifi 設定ページに入り、リストの中から Wifi 名称を見つけてタップし、接続のためにパスワード 1234567890 を入力します。
3. AKASO GO アプリを開き、「デバイス」→「デバイスの追加」をタップし、接続に「Brave 7 LE」を選択します。
4. 「上記の操作を確認しました」をクリックし、「ライブプレビュー」をクリックすると。カメラは AKASO GO アプリに接続されます。



8. コンテンツの再生

カメラ、コンピューター、テレビ、またはスマートフォンでコンテンツを再生できます。コンピューターでビデオや写真を再生するには、まずこれらのファイルを転送する必要があります。ファイルを転送することで、新しいコンテンツのためにメモリーの空き容量を増やすこともできます。この方法では、再生解像度はデバイスの解像度とその解像度を再生する能力に依存します。

Brave 7 LEでファイルを表示する

1. メラの電源を入れ、画面左下の再生アイコンをタップして再生画面に入ります。
注：メモリーカードに多くのコンテンツが含まれている場合、読み込みに時間がかかることがあります。
2. 再生モードでは、画面をスワイプしてビデオや写真ファイルをスクロールします。
3. 再生画面で、ビデオまたは写真アイコンをタップしてビデオまたは写真ファイルにアクセスします。
4. 見たいビデオまたは写真ファイルを選び、フルスクリーン表示でファイルをタップします。すると再生が始まります。

9. コンテンツの削除

Brave 7 LEでファイルを削除する

1. 再生モードに入ります。メモリーカードに多くのコンテンツが含まれている場合、読み込みに時間がかかることがあります。
2. 画面をスワイプしてビデオや写真ファイルをスクロールします。
3. 画面の削除アイコンをタップ → 削除したいファイルを選択 → 再度削除アイコンをタップします。
4. 選択したファイルまたはすべてのファイルを削除することを確認します。
5. 再生モードを終了するには、戻るアイコンをタップするか、モードボタンを押します。



AKASO GOアプリでファイルを削除する

1. AKASO GO アプリを開き、カメラに接続します。
2. 画面左下のアルバムアイコンをタップして、すべてのビデオと写真を表示します。
3. 削除したいビデオまたは写真ファイルを選択した後、画面左下の削除アイコンをタップし、ファイルの削除を確認します。選択したファイルは削除されます。

10. コンテンツの転送

コンテンツをコンピュータに転送する

USB ケーブルまたはカードリーダー（別売り）を使用してコンテンツをコンピュータに転送できます。USB ケーブルを使用してファイルをコンピュータに転送する場合は、USB ケーブルを使用してカメラをコンピュータの USB ポートに接続します。プロンプトが表示されたら、「USB ストレージ」を接続設定として選択します。カードリーダーを使用してコンピュータにファイルを転送する場合は、メモリーカードをカードリーダーに挿入し、リーダーをコンピュータの USB ポートに接続します。正常に転送が完了したら、ファイルエクスプローラーを使用してファイルをコンピュータに転送または選択したファイルを削除できます。

コンテンツをスマートフォンにダウンロード

1. AKASO GO アプリを開き、カメラに接続します。
2. 左下のアルバムアイコンをタップして、カメラで撮影したすべての写真やビデオを表示します。
3. 右上の選択アイコンをタップして、ダウンロードしたいビデオまたは写真を選択し、右下のダウンロードアイコンをタップします。ダウンロードプロセスの完了までお待ちください。ファイルは正常にスマートフォンの写真アルバムに保存されます。

注:

1. ダウンロード中は、Wifi の設定を変更したり、アプリから切断しないでください。
2. アプリ経由で iPhone にビデオや写真をダウンロードできない場合は、お使いの携帯電話の設定ページに移動してください → プライバシー → 写真。そこで「AKASO GO」を見つけ、「すべての写真」を選択してください。



11. バッテリーのメンテナンス

1) バッテリー寿命の最大化

1. Brave 7 LE アクションカメラを初めて使用する前に、バッテリーを完全に充電し、スロットにしっかりと固定してください。
2. 使用中のバッテリー持続時間を延ばすには：
 - ・スクリーンセーバー設定を使用するか。
 - ・低解像度・低フレームレートで撮影してください。
 - ・不要なときはワイヤレス接続をオフにする。
3. 保管前にバッテリーを完全に充電してください。
4. 最適なパフォーマンスを確保するため、バッテリーは年に一度交換することを推奨します。

(2) 注意事項

1. 損傷を防ぐため、AKASO の充電ケーブルとバッテリーのみを使用してください。
2. 高解像度や高フレームレートで撮影する場合、特に高温環境ではカメラがより多くの電力を消費し、発熱することがあります。
3. AKASO GO アプリを使用すると、不安定なネットワーク環境で追加の発熱や急速なバッテリー消耗が発生する場合があります。
4. カメラが過熱した場合、使用する前に冷却してください。また、低解像度・低フレームレートで撮影するか、消費電力の少ない機能を使用することをお勧めします。

(3) バッテリーの保管と取り扱い

1. 長期間保管する場合、50~60%の充電状態を維持してください。3ヶ月ごとに充電し、6ヶ月ごとに放電してください。
2. 金属物（硬貨、鍵、ネックレスなど）と一緒に保管しないでください。バッテリーの端子が金属物に近づくと、ショートして発火する恐れがあります。
3. 乾燥した場所に保管し、圧迫や衝突などの物理的な損傷を防ぐ安全な場所に置いてください。
4. 高温環境（直射日光や熱い場所）での使用や保管は避けてください。バッテリーが過熱し、動作不良や寿命が短くなる可能性があります。



- 低温環境での使用や保管も避けてください。これによりバッテリーの寿命が短くなり、動作不良を引き起こす可能性があります。
- 強い静電気や磁場のある環境は避けてください。これによりバッテリーの保護ユニットが損なわれ、安全性が低下する恐れがあります。
- 異臭がする、過熱する、色が変わる、形が変形する、または異常が発生した場合、使用を中止し、カメラや充電器から直ちに取り外してください。
- 使用済みの電極は安全に絶縁して潜在的な危険を防止してください。
- バッテリーを火に捨てないでください。爆発の危険があります。

12. リモコン

カメラをオンにすると、ある一定の距離内で自動的にリモートに接続されます。リモートを使用してカメラを制御し、写真を撮影したりビデオを録画したりすることができます。



注: リモコンは防滴仕様です。

ビデオ

ビデオを録画するには、まずカメラがビデオモードになっていることを確認し、その後ビデオボタンを押します。ビデオ録画中はカメラの作動インジケーターが点滅します。録画を停止するには、再度ビデオボタンを押します。



写真

写真を撮影するには、まずカメラが写真モードに設定されていることを確認し、その後写真ボタンを押してください。カメラはシャッター音を鳴らし、撮影が完了したことを示します。

写真連写

連写写真を撮影するには、まずカメラが連写写真モードになっていることを確認し、その後写真ボタンを押します。シャッター音が鳴り、撮影が完了したことを示します。

タイムラプス

タイムラプス写真やビデオを撮影するには、まずカメラがタイムラプスマードになっていることを確認し、その後写真またはビデオボタンを押します。

リモコンのCR2032バッテリーの交換

1. リモコンの裏蓋の4つのネジを取り外すためにドライバーを使用し、リモコンを開くことを可能にします



2. リモコンの基板上の他の4つのネジを取り外します。



3. 回路基板を持ち上げ、下に示すようにバッテリーをスライドさせます。

ご注意: 回路基板を回転させないようにして、リモコンのボタンが逆にならないようにしてください。



4. 新しいバッテリーを取り付け、 "+" 極を上向きに保ちます。

5. すべての4本のネジを回路基板に取り付け直します。



6. 本のネジをすべてカバーに戻して取り付けます。

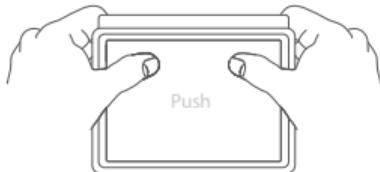
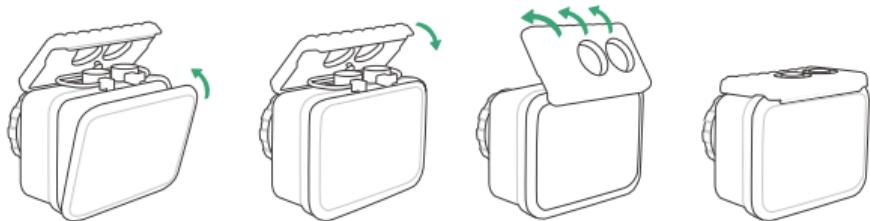
13. カメラをマウントする

カメラをヘルメット、ギア、装備に取り付けます。

開いた



閉じる



ご注意：を押して、防水ストリップの間に隙間がないことを確認してください防水ケース。







お問い合わせ

✉ cs@akasotech.com

🌐 www.akasotech.com

AKASO 製品に関するご質問がございましたら、お気軽にメールでお問い合わせいただくな、QRコードをスキャンしてフォローしてください。

